



# 図書館だより

2022年  
4月15日発行

秋草学園高等学校 図書館

新年度が始まりました。新1年生のみなさん、入学おめでとうございます。高校生活ではたくさんの経験を積み、自分を成長させていってください。2、3年生のみなさんも引き続き、充実した学校生活を送っていきましょう。昨年度以上にたくさんの思い出を作れるといいですね。

さて、図書館だよりは昨年度からさらに紙面をリニューアルしました。みなさんが楽しく読みながら図書館の情報を受け取れるような内容にしていきたいと思います。

## 2022年本屋大賞が発表されました！！

2022年本屋大賞は逢坂冬馬さんの『同志少女よ、敵を撃て』に決定しました！！ 

以前の図書館だよりでも紹介しましたが、逢坂冬馬さんの出身地は所沢。本作はデビュー作品でもあり、デビューから5ヶ月で本屋大賞を受賞するという快挙を達成しました。逢坂さん、おめでとうございます。

### 913.6-1 『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂 冬馬 || 著 早川書房

第二次世界大戦の独ソ戦が激化する1942年。16歳の少女セラフィマは大切な日常をドイツ軍によって奪われます。村でただ一人生き残ったセラフィマは復讐のため、狙撃手として生きる道を選ぶことに。

平穏に暮らしていた少女が戦争によって全てを失い、狙撃手として戦場で敵を撃つ。殺し合いが日常となった中で、セラフィマが何を見、何を思い、何のために戦っているのか、そしてその中で彼女の心がどう変化していくのかが鮮明に描かれています。

ロシアによるウクライナ侵攻の凄惨なニュースが連日流れる今、よりこの物語が読む人の心に刻むものが多いと思います。

2022年本屋大賞のノミネート作品10冊は現在、図書館で展示中です。



### ●2022本屋大賞ノミネート作品 (第3位)

#### 913.6-1 『スモールワールズ』

一穂 ミチ || 著 講談社

様々な形の家族を描いた6つの短編。心が温まったかと思えば、ザワザワし始めたり、しんみりしたり、1編読み終わる度に異なる感情が沸き起こります。様々な展開が待っていますが、そのどれもに引き込まれます。

## 学校生活をもっと充実させたい人におすすめ

### ●可愛い文房具で気分を上げる

#### 589-7 『暮らしの図鑑 文房具』

暮らしの図鑑編集部 || 著 翔泳社 

毎日使う文具は使いやすさだけでなく、見た目にもこだわって使うたびに気分を上げたいものです。可愛い文具が揃ったこの本は眺めるだけでも楽しめますし、役立つ文具の基礎知識も満載なので文具選びの参考にも使えます。

### ●栄養満点のお弁当でパワーをチャージ

#### 596.4-7 『かわいい！カラフルお弁当』

美才治 真澄 || 料理 女子栄養大学出版部 

女子栄養大学から出版されているレシピ本。いろどりが綺麗で、栄養バランスのよいお弁当のレシピがたくさん紹介されています。上手なおかずの詰め方やお弁当の包み方が載っているのも嬉しいポイント。

## 新着コーナーの気になる本

### 292-7 『JK、インドで常識ぶっ壊される』

熊谷 はるか || 著 河出書房新社

親の海外転勤でインドへ移住してきた主人公。インドで暮らす実感を持ってないまま、不安を抱えて新生活がスタート。タピオカもプリクラもない女子高校生活、だけど食文化、宗教、ストリートチルドレンなどインドに来たからこそその経験を通して成長していく。

### 913.6-7 『はじめての』

島本 理生/辻村 深月/宮部 みゆき/森 絵都 || 著 水鈴社

4人の直木賞作家が描く「はじめて」がテーマの物語。“小説を音楽にするユニット”YOASOBIとのコラボレーション作品です。長さもちょうどよく高校生活はじめての読書としてもおすすめ。ここからどんな音楽が生まれるのか想像しながら楽しんでください。

## 司書の今月はこの本読みました

大人になった今でも児童書は好きです。ワクワクする冒険や読後感のよい本に出会いやすいからです。933-ホ『火星のライオン』ジェニファー・L・ホルム || 著 ぼるぷ は、ジャケットの絵だってそそられます。漆黒の宇宙遠くに浮かぶ青い地球を、赤い大地に立つドーム状の建物の大きな窓越しに見つめる少年と寝そべる太目な猫。危険と隣り合わせの火星植民地の様子です。困難を乗り越えていく少年の物語は、遠い未来の話に思えます。現実に2013年には火星入植に大勢が応募しました。宇宙世紀(?)はもう、すぐそこに。【鈴木】